



夢岡市立日高小学校だより

令和7年1月22日 No. 12

ひだか

【学校教育目標】

『自ら学ぶ子 学び合う子』

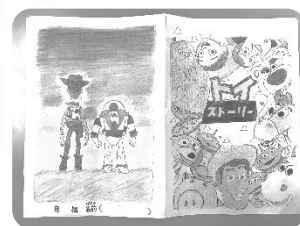
大正13年ごろの日高小学校



地域の持つ教育力のすばらしさ

Ⅰ 日高高校福祉科生徒さんによる福祉体験学習(4年生) 1月17日(金)

4年生が、日高高校福祉科の皆さんに福祉体験学習を実施していただきました。会場・車いすや白杖のコース、冊子や動画など、かなり計画的に準備していただき、苦勞が伝わってくる体験学習でした。生徒さんたちの説明の上手さ、ガイドヘルプの時のいたりや思いやりの言葉が本物です。目標を目指して頑張っている生徒さんだからこそ伝わってくるものがあります。本校卒業生もおられ、福祉という分野への関心が高まる機会でもありました。本校だけが恩恵を受けている、日高小学校ならではの学びの場です。このような学びを提供いただいている日高高校の皆さん、ありがとうございました。

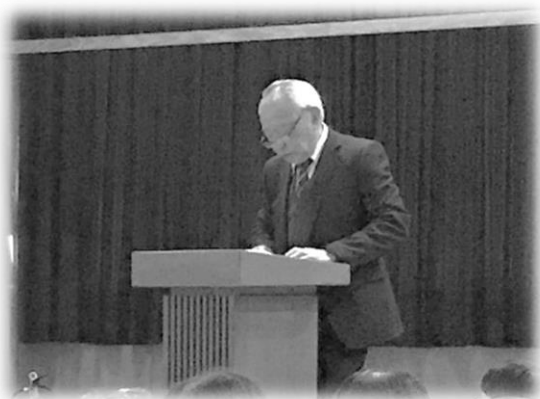


テキストも楽しく、分かりやすく作られていました。生徒さんの、小学生への配慮が素敵です。

II 30年前のあの日を 体験から語りかける 小比賀日出夫さん(6年生)1月17(金)

30年前の1月17日、豊岡警察に勤務されていた、校区在住の小比賀さんに、震災当日の被災者救出活動からのお話を聞かせていただきました。神戸に大型バスで向かう際の波打つ高速道路、加古川からでも確認できる神戸の火災・煙、神戸西市民病院(5階が押しつぶされた長田区の病院)での5階にもぐっての救出活動、現場に行くまでの倒壊家屋と至る所から聞こえてくる「助けて」の声。厳しい任務遂行命令の中で、死の危険を感じながらも36名中35名を救出された事実。救助した方々のご家族から頂いたコップ1杯の水と1個のおにぎりに対する思い。検視作業現場での辛い思い。

実際に現場で体験されたことから感じられた、災害現場の実態を伝えてくださいました。30年という月日が経過しましたが、私たちはあの日のことを確実に後世に伝え、命を守る学びを進めなければなりません。貴重なお話を聞かせていただきました。是非今後も引き続き学ばせていただきたいと思います。



学校で学ぶことができる内容には限りがあります。こうした、地域ならではの学ばせていただける「人・もの・こと」こそが、地域の宝であり地域教育力であることを改めて実感しました。地域の子を地域で育てる。まさに文字通りの取組となりました。感謝申し上げます。

2月の行事予定



3日(月) 演劇ワークショップ(2-2 1-3 1-2)
 4日(火) 小中一貫中学校による6年授業参観
 5日(水) 全校朝会
 7日(金) 授業参観日
 10日(月) コミュニケーション授業(6年)
 日本・モンゴル民族博物館出前授業(2年/3・4校時)
 11日(火) 建国記念の日(祝日)
 13日(木) 手話体験(3年)
 14日(金) スキー教室(6年)
 17日(月) 演劇ワークショップ(2-1 1-1)
 19日(水) 児童集会
 23日(日) 天皇誕生日(祝日)
 24日(月) 振替休業日

25日(火) 園児の体験入学、5・5交流
 ボランティアさんありがとう週間(～3/7)
 28日(金) クラブ活動

3月の主な予定

18日(火) 給食最終日 大掃除
 19日(水) 卒業式準備
 20日(木) 春分の日(祝日)
 21日(金) 卒業証書授与式
 (1～4年は家庭学習)
 24日(月) 修了式
 25日(火) 学年末学年始休業日(～4/6)
 4/4(金) 新6年生登校(新学期準備)

